

ハマダラハルカ

Haruka elegans Okada
ハエ目・ハルカ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】情報不足

選定理由

京都府で要注目に指定されるほか 10 ほどの県でレッドリスト掲載種となっていることを考慮し、本県でも注視の継続が必要と判断。

種の特徴

体長 6.5 ～ 9 mm、翅長 6 ～ 8.5 mm。体肢とも黒色光沢があり、暗色の翅に白い水玉模様を点在させる。成虫は早春に出現し、幼虫は地上にある朽木や枯れ枝の樹皮下で育つ。低地～山地に生息する。

分 布

本州～九州に分布。県内では福井市深谷で記録があるのみで、今回の調査でも同地点で確認されている。

生息を脅かす要因

森林伐採が脅威となる。

参考文献 福井県自然保護課 (2002)、平嶋・森本 (2007)、環境省 (2015)、京都府自然環境保全課 (2015)

市 町 別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市	
																		○

ネグロクサアブ

Coenomyia basalis Matsumura
ハエ目・クサアブ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】情報不足

選定理由

近年、長野県、京都府、大阪府等からの記録がみられるが、個体数は少なく、全国的に他地域からの記録も少ない。本県では 1976 年の記録以降 40 年近く記録がなかったが、今回新たに生息地点が確認された。調査の継続による生息状況の把握が必要である。

種の特徴

体長メス 25 mm 内外、オス 17 mm 内外。メスの体色は褐色で黄褐色毛を密生。頭部は小さい。オスの体色は黒色で黄色毛を密生する。成虫は 5 ～ 7 月にみられる。幼虫は樹林内の朽木の中で育つとされる。

分 布

日本全国に分布。県内では 1976 年に敦賀市西方ヶ岳で記録があり、今回の調査では大野市下山で新たに確認された。

生息を脅かす要因

森林伐採が脅威となると考えられる。

参考文献 福井県自然環境保全調査研究会 (1985)、平嶋・森本 (2008)、環境省 (2015)

市 町 別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市	
						○											○	

キンシマクサアブ

Odontosabula decora Nagatomi
ハエ目・クサアブ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】情報不足

選定理由

分布域等を含めて全国的な生息に関する情報が不足している。今回も大野市内の山地帯で調査が行われたが、確認できなかった。県内では 1971 年に採集されて以来記録がない。

種の特徴

福井県産の標本に基づいて 1985 年に記載された種。オスは体長 12 ～ 15 mm、翅長 11 ～ 13 mm、メスは体長 12 ～ 18 mm、翅長 11.5 ～ 15 mm。山地に生息し、成虫は 7 ～ 8 月にみられる。

分 布

本州（福井県、石川県、長野県）に分布。県内では 1971 年に大野市鳩ヶ湯で採集されているのみ。

生息を脅かす要因

森林伐採が脅威となる。同定が難しいこともあり、本県を含めて全国的に生息に関する情報が不足している。

参考文献 福井県自然環境保全調査研究会 (1998)、環境省 (2015)

市 町 別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市	
																	○	